

コード	402070603
記入日	H26.6.6

課コード	115
課名	農林課
課長名	下山 透
担当者	荒木 伸介

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	つばき里山まつり補助事業
----------	--------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 29 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	402	施策名称	農林業の振興	項コード	2
基本事業コード	40207	基本事業名称	林業の環境整備	目コード	2
事務事業コード	4020706	事務事業名称	林業振興事業費	細目コード	1038
関連計画		法令・条例規則等	森林環境税 新上五島町林業振興奨励事業費補助金交付要綱		

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 町民		(対象指標1)	21,669人 (H25.11.1現在)			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・本事業は、これまで関心が薄かった林業に対する興味や林業経営意欲を持たせるための起爆剤として開催し、林業に対する住民の理解と協力を受け、林業の産業化への第一歩とする。また、平成30年に開催予定している「全国つばきサミット」のプレイベントとして開催する。 →つばき里山まつり実行委員会へ補助 →特産のつばき、間伐材の利用など身近にあるものを紹介し、自ら体験し作成するなど	・林業及び関係団体と町関係課が一体となり実行委員会を組織し、農林業が果たす公的役割を理解してもらい、また農林業関係者と町民との相互交流を行うイベントを開催するための交付申請があり、補助金を交付した。	補助金交付件数	1件	20.0%	補助金交付件数÷ 補助金申請件数	平成29年度
		補助金交付件数	1件	100.0%		平成25年度
		① (達成率分析)	農林業の発展と地域の活性化を図ることから、補助金を交付した。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・地域間の交流と林業振興による地域活性化を図り、本町産業経済の発展に寄与することを目的としている。		参加人数	700人	14.0%	参加数÷ 計画参加人数	平成29年度
		参加人数	700人	70%		平成25年度
		① (達成率分析)	計画参加人数は1,000人であったが、700人の観客となった。			
		② (達成率分析)	地域活性化の向上			
			-	-	-	平成29年度
		② (達成率分析)	本事業を実施することにより、地域間交流及び林業振興による地域活性化が図られる。			

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 回	5	1		1	1	1	1	1	
	②									
成果指標	① 人	5,000	700		1,000	700	1,000	1,000	1,000	
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	9,915	1,460		1,983	1,460	1,983	1,983	1,983	
直接事業費 A	千円	6,415	760		1,283	760	1,283	1,283	1,283	
人件費 B	千円	3,500	700		700	700	700	700	700	
内 従事職員数	人	0.5	0.1		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円	4,925	585		985	585	985	985	985
	起債	千円								
	その他	千円								
一般財源	千円	4,990	875		998	875	998	998	998	

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ない	理由	林業に対する意識の向上、全国榊サミットを成功させるため必要である。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる いない	理由	榊や林業に対する意識の向上が図られている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ない	理由	榊や林業について、身近に感じられる機会を提供するため、計画を協議する時間と回数を増やす必要がある。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる いない	理由	必要最小限の経費で事業を実施している。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		代えられる ● 代えられない	理由	町民を対象にした実践的な事業となっており、今以上の費用や業務量の削減はできない。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	*****平成25年度新規事業*****
	今後、課題に向けた改善策	各団体の協力もあり、無事に終えることができたが、イベントの段取りや広報活動の早期実施など改善点が多数ある。

2次評価	林業に対する興味や林業経営意欲を持たせ、地域間交流と林業振興による地域活性化を図るため必要である。また、平成30年に開催予定している「全国つばきサミット」に向け、榊を活用した事業を今度どのように実施していくかなど、他市町村の榊サミット等を参考にし、検討していくこと。
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●			このまま事業を継続				類似事業と整理統合
		●		事業内容を見直して事業を継続				事業の休止
				事業費を見直して事業を継続				事業の廃止

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。